持続可能な社会の実現に貢献し続けていくために、事業活動と環境を両立する「環境経営」を九州電力グループ一体となって推進しています。

① 地球環境問題への取組み……11
② 循環型社会形成への取組み……23
③ 地域環境の保全……25
④ 社会との協調……32
⑤ 環境管理の推進……37

環境活動方針

各環境活動に取り組むにあたっての中長期的な基本方針であり、5つの柱で構成しています。本方針に基づき、生物多様性に十分配慮しつつ、各環境活動の展開を通して、持続可能な社会の実現に貢献しています。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報（P2参照）＞生物多様性への取組み

		取組項目	
		九州電力	グループ会社
1	地球環境問題への取組み	● 電気の供給面・使用面の両面からの温室効果ガスの排出抑制 ● 地球温暖化対策・施策への適切な対応 ● 国際的な温暖化対策への貢献（途上国等への技術協力など） ● 規制対象フロンの回収徹底（オゾン層の保護）	● 温室効果ガス排出抑制への着実な取組み ● オゾン層の保護
2	循環型社会形成への取組み	● 廃棄物のゼロエミッション活動の展開（3Rの徹底） ● グリーン調達の推進	● 廃棄物のゼロエミッション活動の展開 ● グリーン調達の推進
3	地域環境の保全	● 環境に配慮した設備形成　● 発電所、変電所等の環境保全	● 環境保全の推進
4	社会との協調	● 環境コミュニケーションの推進 ● 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開 ● 地域における環境活動の積極的な展開・支援	● 環境コミュニケーションの推進 ● 地域における環境活動の推進
5	環境管理の推進	● PDCAサイクルに基づく環境管理の徹底 ● 社員の環境意識高揚 ● 環境会計の活用などによる環境管理レベルの向上 ● 環境負荷低減に資する研究・開発の推進 ● 九州電力グループ一体となった環境経営の推進	● 環境マネジメントシステム（EMS）の自立運用 ● 環境データの確実な把握と目標管理の推進 ● 環境教育の実施及び環境情報の共有化

環境目標

CO_2などの温室効果ガスの排出抑制や廃棄物の発生抑制等、環境負荷低減に向けた目標を設定しています。

（注）「環境目標と実績（2015年度）」:九州電力はP9～10、グループ会社はP41を参照。

環境活動計画

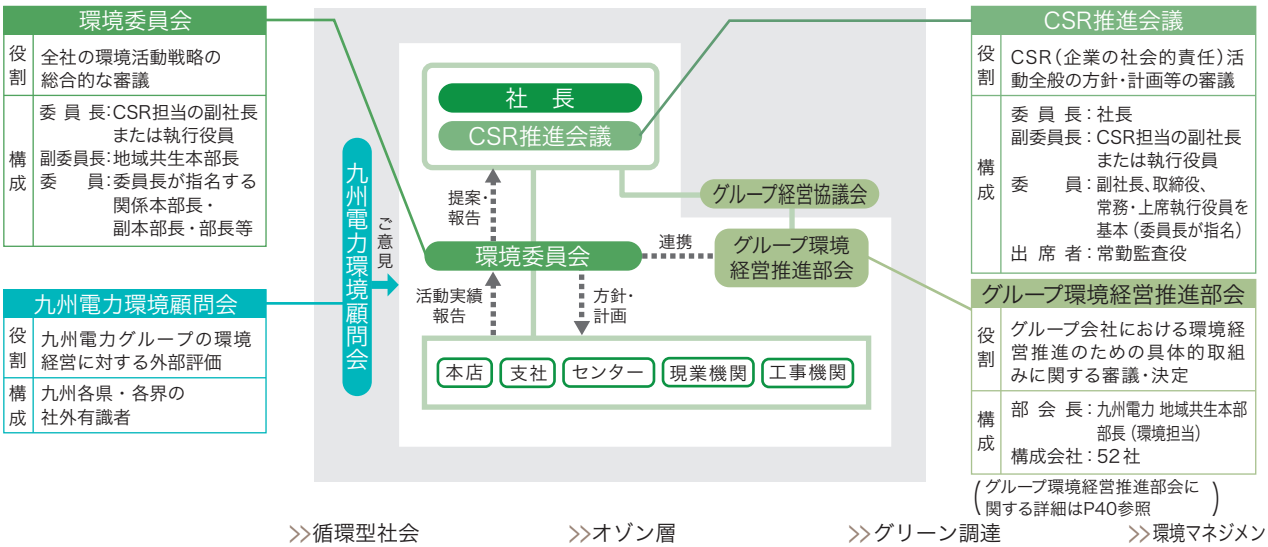
環境活動方針のもとで、年度ごとの具体的な環境活動計画を立て、目標達成に向けて取り組んでいます。

（注）「環境活動計画に基づく取組実績（2015年度）」:九州電力はP11～39、グループ会社はP42～48を参照。

3. 推進体制

経営層と直結した推進体制を構築するとともに、社外有識者による評価機関を設けています。

（2016年3月末現在）



用語集をご覧ください

- >>循環型社会
- >>生物多様性
- >>地球温暖化
- >>規制対象フロン
- >>オゾン層
- >>温室効果ガス
- >>ゼロエミッション
- >>3R
- >>グリーン調達
- >>エネルギー・環境教育
- >>環境コミュニケーション
- >>環境会計
- >>環境マネジメントシステム（EMS）
- >>CSR（企業の社会的責任）